

# 要 望 書

## 高速道路のミッシングリンクを解消し、日本の再生を実現するために

国の骨格を形成する高速道路ネットワークは、我が国の経済成長を支え、国民の命を守る、最も基幹的な社会基盤です。

高速道路ネットワークの整備は、企業進出、販路拡大及び生産性・収益率の向上による産業振興やインバウンド観光の拡大等、物流・人流の活性化による経済成長を促すと共に、「命の道」として救急搬送や限られた医療資源の活用・連携に資するなど、多くの地域で様々なストック効果を発揮し、日本再生の実現に大きく寄与しているところです。

しかし、全国には未だミッシングリンクが残されており、地域間格差の要因となっています。また、今年4月に発生した熊本地震では、幹線道路の寸断により支援物資の輸送や生産活動の継続等に大きな支障を来しており、南海トラフ地震を始めとする大規模災害の発生が危惧されている中、国土強靱化に資するリダンダンシー確保の必要性が改めて認識されたところです。

安全・安心の確保は、あらゆる国民生活や経済活動の基盤であり、社会資本が本来果たすべき役割です。地方創生を支え、地域経済の再生と人口減少の克服へ向けて前進するためには、高速道路ネットワークの形成によるミッシングリンクの早期解消が不可欠であります。

よって、ここに以下のとおり要望します。

- 1 高速道路ネットワークは生産性向上に寄与し、経済波及効果の大きい基幹インフラであるとともに、「命の道」「地方創生の道」としても欠くことができないものであることから、国の責任において高速道路ネットワークの早期形成を着実に進めること。
- 2 ストック効果を最大限に発揮し、地方創生の計画的な推進による地域経済の再生を実現するとともに、国土のリダンダンシーを確保するためには、ミッシングリンクの解消は必要不可欠であり、未事業化区間の計画段階評価などの速やかな実施と早期事業化を図ること。
- 3 ミッシングリンクの解消が計画的かつ着実に進められるよう、用途を限定しない平成28年度補正予算及び平成29年度の道路関係予算の総額確保を図るとともに、高速道路を補完するネットワーク整備に必要な社会資本整備総合交付金の予算確保を図ること。

平成28年 7月22日

## 『高速道路のミッシングリンクを解消し日本の再生を実現する 10 県知事会議』

山形県知事	吉村美栄子
福井県知事	西川一誠
和歌山県知事	仁坂吉伸
鳥取県知事	平井伸治
島根県知事	溝口善兵衛
山口県知事	村岡嗣政
徳島県知事	飯泉嘉門
愛媛県知事	中村時広
高知県知事	尾崎正直
宮崎県知事	河野俊嗣

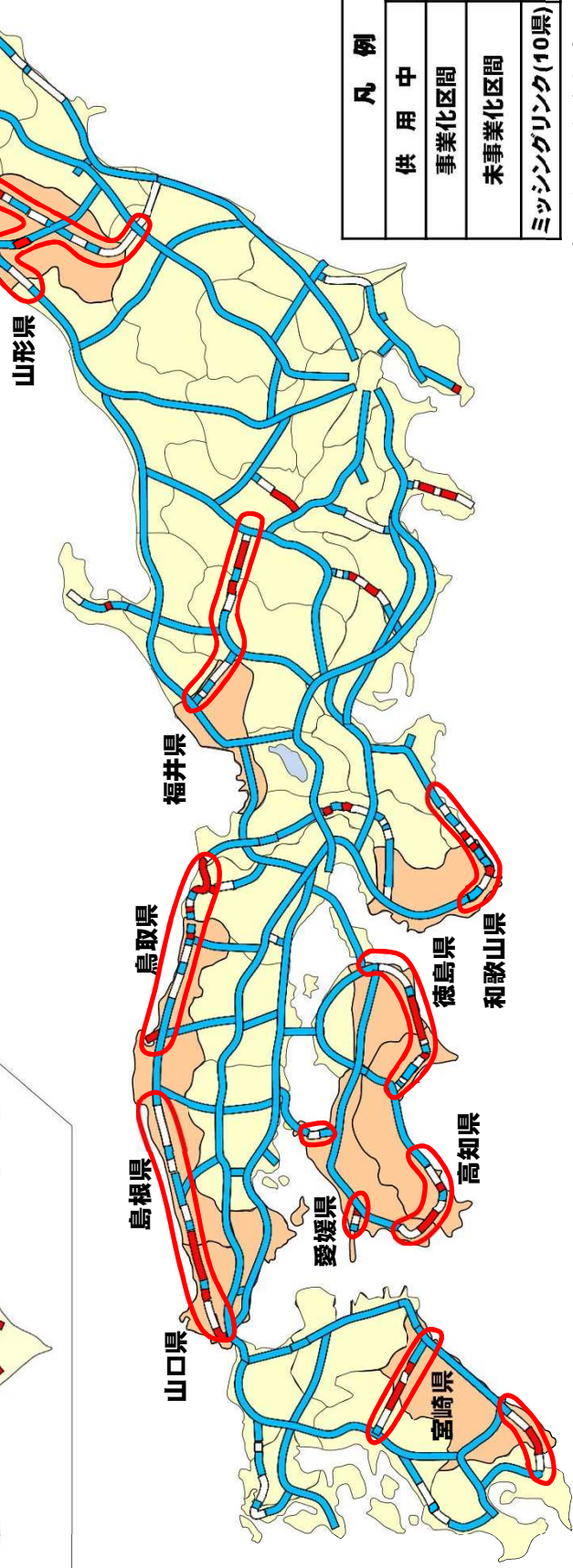
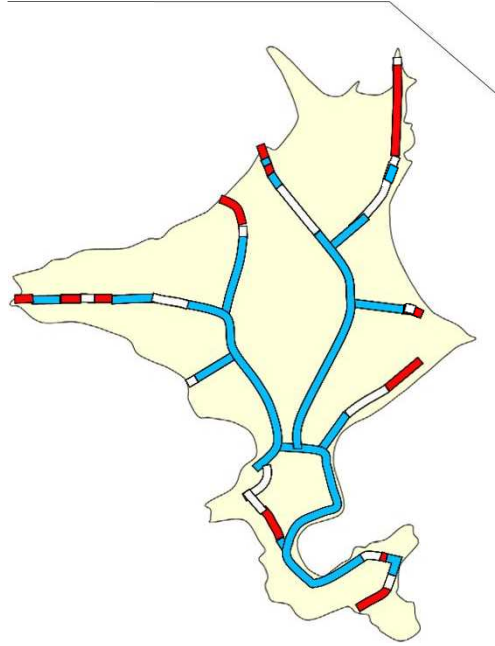
# 高速道路ネットワークのミッシングリンク早期解消!!

対流促進型国土を形成するために最も早く整備されるべき基幹的な高速道路ネットワーク

- ・高規格幹線道路のうち、第二東名・新名神・大都市の環状道路を除く。
- ・高規格幹線道路網の欠落箇所をつなぐ地域高規格道路(三陸北縦貫自動車道、山陰近畿自動車道、阿南安芸自動車道、大洲・八幡浜自動車道)を含む。

- 〔**專業化区間**〕……………予算の重点配分による加速度的な整備促進
- 〔**未事業化区間**〕……………「計画段階評価・新規事業採択時評価」に向け、必要な「道路調査」を早急を実施

	計画延長 (km)		開通延長(km)		整備率	
	H28. 3月末	H29. 3月末	H28. 3月末	H29. 3月末	H28. 3月末	H29. 3月末
全国	14,372.0	11,239.1	11,447.4	11,447.4	78.2%	79.7%
10県	2,773.7	1,935.6	1,957.9	1,957.9	69.8%	70.6%



凡例	
供用中	
事業化区間	
未事業化区間	
ミッシングリンク(10県)	

※平成28年6月末時点(鳥取県作成)



# 高速道路のミッシングリンクを解消し、日本の再生を実現するために

安全・安心の確保は、あらゆる国民生活や経済活動の基盤。地方創生を支え、地域経済の再生と人口減少の克服へ向けて前進するためには、**高速道路ネットワークの形成によるミッシングリンクの早期解消が不可欠であります。**

高速道路ネットワークは、**生産性向上**に寄与し、経済波及効果の大きい基幹インフラであるとともに、「**命の道**」**「地方創生の道**」としても欠くことができないものであることから、**国の責任において高速道路ネットワークの早期形成を着実に進めること。**

ストック効果を最大限に発揮し、地方創生の計画的な推進による**地域経済の再生を実現**するとともに、**国土のリダンダンシーを確保**するためには、ミッシングリンクの解消は必要不可欠であり、**未事業化区間の計画段階評価**などの速やかな実施と**早期事業化**を図ること。

ミッシングリンクの解消が計画的かつ着実に進められるよう、**使途を限定しない平成28年度補正予算**及び**平成29年度の道路関係予算の総額確保**を図るとともに、高速道路を補完するネットワーク整備に必要な**社会資本整備総合交付金の予算確保**を図ること。

## 高速道路のミッシングリンク解消の効果

### 1. 安全・安心・命の道

- ・熊本地震など大規模災害時の支援ルート
- ・高速道路の延伸を見据えた、公共施設の高台移転等の推進
- ・道路ネットワークの多重性・代替性強化による災害時等の人流・物流の確保

### 2. 地方の暮らしと医療

- ・出産環境の向上や移住・定住の促進
- ・地域の救急医療と広域的な先端医療を支える

### 3. 産業振興

- ・産業振興が地方の成長を支える
- ・企業誘致、雇用の創出

### 4. 観光振興

- ・高速道路沿線の観光交流が促進
- ・速達性・定時性確保によるインバウンド観光の拡大

### 5. 地域間交流の活性化

- ・圏域を越えた交流拡大
- ・人流・物流活性化によるにぎわいの創出